

ステップアップ

題字：渡邊 真観 作 (書道家 兼 事業団利用者)

2024年 夏号 (vol.41)

事業団も毎年参加 新橋こいち祭り (令和6年7月25日、26日開催)

事業団は地域と共に!



特定非営利活動法人 (※令和4年6月3日付で認定NPO法人格を取得しています。)

みなと障がい者福祉事業団

〒105-0014 港区芝1-8-23 港区立障害保健福祉センター5階

電話 03(5439)8062 FAX 03(5439)2515

HPアドレス <http://www.minato-jigyodan.org>

みなと障がい者福祉事業団では、令和6年8月からホームページをリニューアル (QRコード右)。さまざまな情報を掲載しています。ぜひアクセスしてみてください。



しょう しょう しゃふくしじぎょうだん ほりのぶこ
みなと障がい者福祉事業団 理事長 堀 信子

せい か こう せいしょう よろこ もう あ どうほうじん かつどう りかい
盛夏の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。いつも当法人の活動にご理解
とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

ことし きび あつ つづ みなさま す わたし
今年も厳しい暑さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私たち事業団は、
なつ ま はたら しょうがいしゃ かがたがた いっしょ あせ なが
夏の暑さに負けないよう、働く障害者や働きたいという障害者の方々と一緒に汗を流しな
がら、誰もが働きやすい環境づくりをめざして日々奮闘しています。

こようそくしんほう もと ほうてい りつ ひ きぎょうとう
今年度は障害者雇用促進法に基づく法定雇用率の引き上げがありましたので、企業等の雇用
ぬしがわ さいよういよく たか れいねんいじょう しんき そうだん う おお
主側の採用意欲が高く例年以上に新規の雇用相談を受けています。これまでも多くの企業
の方々と信頼関係を構築してきましたが、さらに多くの障害者の方々が社会で活躍するため
は、これまで以上に受け入れ企業の環境に配慮が求められる時代になってきているのを実感
しています。企業の方々には引き続き障害者雇用の重要性をご理解いただき、障害者の方々
と共に成長することを通じて地域社会との絆を強めていただきたいと思います。

また、私たち事業団においても、障害者の職業訓練や就職支援、就職後のフォローア
ップなど、障害者就労に関する幅広いサポートを通じて、障害者の方々の強みを引き出し、
なが ちから はぐく ひとり てきせい きぼう そ じつげん
長く社会で活躍し続ける力を育み、一人ひとりの適性や希望に沿った「はたらく」を実現
して参ります。

わたくしごと がつ さい き いんたい かんが
私事になりますが、今年の6月で90歳になりましたのを機に引退を考えるようになり
ました。港区が障害者雇用の機会拡大を推進する団体として、平成10年4月に設立した
「みなとく とき かぞ ほうじん
「港区障害者福祉事業団」の時から数えますと26年、その後平成19年6月にNPO法人
の認証を取得し、平成24年7月からは理事長として12年、働く障害者の方々に「あなた
が働くことは、傍にいる人を楽にするのだよ」と励まし続けてきました。今期（令和8年5
月まで）を最後に次世代へバトンタッチするため、しっかりと後継者を育てて参りますので、
かんけいしゃ みなさま きょうりよく
関係者の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

最後に、関係者の皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

あつ からだ たいせつ
暑さが続きますが、どうぞお体を大切にお過ごしください。

しやう しゃふくしじぎょうだん じむきょくちょう やまざき たけし
みなと障がい者福祉事業団 事務局 長 山崎 武志

へいそ より、事業団の活動に対するご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。このたび、令和6年4月から事務局長に就任いたしました、山崎と申します。平成22年に事業団に入職し、相談支援専門員や就労支援員などの支援職を約6年間務めたのち、平成29年2月からは事務局次長として、経営危機に直面した事業団の再建をはじめ、法人運営全般に取り組んで参りました。初めて事業団での支援職経験のある事務局長です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

事業団では、港区との緊密な連携のもと、障害者就労支援センターかもめの運営を担い、区内の障害者の方々の「はたらく」を全般的に支援しています。そのため、企業の方々との協力関係や区内の就労系障害福祉サービス事業所の方々との深い繋がりがあります。また、就職困難であった方々を積極的に受け入れ、丁寧な関わりによって、信頼関係を築いてきた企業へのステップアップを促すといった支援の実績が多数あり、事業団の特長のひとつとなっています。

今年度は、これまで築き上げてきた地域の方々との信頼関係をさらに深めるため、地域の方々にも参画いただくプログラムの提案や、他の事業所との合同イベントの開催などにも取り組んでいます。また、以前から情報発信の重要性を感じていたため、8月からはホームページをリニューアルしました。ぜひご覧いただき、ご感想をお聞かせください。

その他、事業団での支援職経験のある事務局長として、利用者支援に関する想いは人一倍強いものがあります。私たち事業団が関わらせていただくことで、ご本人様の選択肢が広がるような調整や連携、ご本人様の強みを発揮できるような働きかけ、ご家族の皆様が不安が和らぐような相談援助といったように、お一人おひとりに寄り添いながら、事業団も共に成長していけるように励んでまいります。

就任にあたり、不慣れな点多々あるかと思いますが、引き続き、皆様からの温かいご支援とご協力を賜り、皆様と共に歩む一年にしていきたいと考えておりますので、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

業務の中で手を付けたいのだけどなかなかできない、1時間程度でできる作業だけれど忙しくて時間がなかなか取れない、そんなお仕事がある雇用主の方。1～2時間なら働けるのだけれど、そんな仕事ないよな……と諦めてるあなた。そんなお仕事と短い時間で働きたい方を結びつけるのが超短時間雇用です。実際に働いている方と雇用している方の声を聞いてみましょう！

ひがしあざぶほいくえん しょうどく
【東麻布保育園でのおもちゃの消毒】

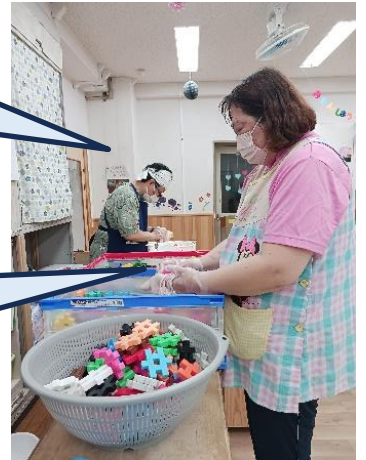


入船（いりふね）園長先生

仕事に慣れるまでは、戸惑いがあったが、思ったよりも大変ではなかった。今は手際よくやれるようになってきて、ありがたい。一生懸命にやってくれて、良い方だったので良かった。

自分のペースで働けるのでうれしかった。子どもたちと交流できてよかった。(Oさん)

単純作業なので 難しくありません。周りの方たちに温かく見守ってもらっています。(Sさん)



超短時間の仕事がある雇用主の方、また短い時間なら働けるのだけれど……というあなた、ぜひご連絡お待ちしております。

◎ 就職者実績報告（令和5年12月から令和6年6月まで）合計24名（令和6年7月現在）

月	人数	障害種別	職種
令和5年12月	1名	発達	清掃
令和6年 1月	2名	知的・精神	事務補助・図書整理
2月	2名	知的・発達	ホテル食器洗い・農園スタッフ
3月	4名	身体・精神・知的	事務補助・ホテル食器洗い
4月	13名	身体・知的・精神・発達	事務補助・清掃・食器洗い・受付
5月	1名	知的・精神	事務補助
6月	1名	身体	事務補助

【卒業生インタビュー】

Mさんは、はばたきを1年4か月利用した後、今年3月にホテルに就職されました。仕事は希望していた厨房での食器や調理器具洗浄です。最近のお仕事状況について伺うと、「たくさんの種類の調理器具を洗い元の場所に戻します。場所を覚えるのが大変だけど頑張っています。きれいにできたときにやりがいを感じます。楽しいことは仕事の合間に職場の人と話すことと社員食堂のお昼ご飯」とのことでした。

はばたきでは、就労準備プログラムに、意欲的に楽しんで取り組んでいました。どんなことが今役に立っているか伺うと、『質問や相談』のプログラムで、『わからないことは周りの人に聞くこと』といつも教わっていたことが役に立っていて、『事務作業』のプログラムは集中して働く訓練になった。たくさん学べてよかった」と答えてくれました。今後もMさんに寄り添いながら、就労継続をサポートしていきます。



【新規利用者インタビュー】

今年度新たにメンバーとなった4名の方へ、はばたきでの活動の感想を伺うと、以下のような声を聞かせてくださいました。

- ・みんなで協力して活動するのが楽しい。
- ・清掃スキルが身につけてきたと思う。
- ・就労準備プログラムでは、「栄養について」、「パソコンスキル」、「言葉遣い」、「公共交通機関」、「怒りのコントロール」などが特にためになる気がした。
- ・運動プログラムが楽しい。
- ・合同就職面接会の見学は役に立っし、行けてよかった。

今後も様々な訓練、見学、実習の機会を提供していきます。チームメイトや支援員と一緒に、自分に合った就職を目指していきましょう！

【カフェ・ドゥー】—JR新橋駅の近くにある軽食喫茶です—

タッチパネル式レジスターの購入

港区から助成金をいただき、今年4月にタッチパネル式レジスターを導入しました。新しいレジは代金やお釣りを自動で数えてくれるほか、ボタンが大きく操作しやすくなっています。新しいレジを使い利用者の皆さんが積極的にレジ打ちを担当してくださっています。

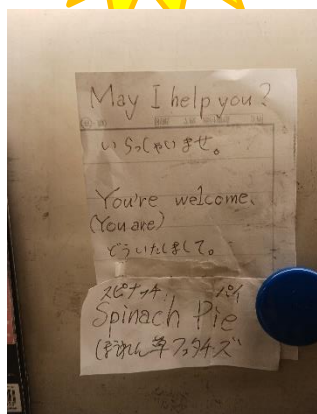


赤い羽根による新しい製氷機の導入

「赤い羽根共同募金」の配分金を利用し、6月に新しい製氷機を導入しました。以前の製氷機は壊れたら修理できないと言われていたため、新しい機械が入ったことで、利用者・職員一同、ほっと胸をなでおろしました。夏本番の今、新しい機械は毎日たくさんの氷を作っています。



【トロア】—都営浅草線大門駅改札近くにある駅のパン屋さんです—



トロアでは毎日のように海外からのお客様がお越しになります。そこで、お店の壁に“May I help you? (いらっしやいませ)”や“Spinach Pie” (ほうれん草のパイ)などのメモを張り、「おもてなし」に頑張っております。海外のお客様にも「Tokyoの“Diversity Bakery” (障がいがある方もない方も働くパン屋)と言えば、トロア!」となるように目指したいです。

【南麻布&センター清掃】—南麻布四丁目福祉施設と港区立障害福祉センターの清掃です—

就労継続支援A型事業所で清掃のお仕事してみませんか? 作業内容は、障害者福祉施設内で床、洗面台、トイレなどの清掃を行っています。サポート体制が充実していて働きやすい職場です。まずは見学からでOK。ご連絡の上、お気軽にお越しください。

めざ ちいき あい じぎょうだん じもと とも も あ
目指せ！地域に愛される事業団 地元のイベントを共に盛り上げる！

【はなみずき】 — みなとくやくしよ かい ふくしばいてん
 — 港区役所の1階にある福祉売店です —

がつ にち ど こうなん こ ちゅうこうせい はつさんか
 5月18日(土)は、港南子ども中高生プラザのイベントに初参加
 しました。多くのおお かぞくづ こ おおにぎ とく
 家族連れや子どもたちで大賑わいでした。特にアク
 セサリーやゆびわ だいにんき ひとりこうにゆう まわ ゆうじん つぎ
 指輪が大人気で、一人購入すると周りの友人たちも次か
 ら次へとて と かんせい あ たの じかん
 手に取り歓声を上げ、楽しい時間でした。



6月15日(土)は、だい かい たい かい あい しばちく
 第19回「ふれ愛まつりだ、芝地区！」に参加。
 スタンプラリーのてんぼ かつ らいてん こうひょう
 店舗であったため、多くの方が来店されました。好評だ
 ったのはしばみつ つか きやくさま なか
 芝蜜を使ったグラノーラ。お客様の中には「区役所の売店ですよ
 ね？」とか、ショートブレッドを手に取って、「これ、おいしいですよ！」
 などちいき しんどう じっかん
 地域の方に浸透している実感を持ちました。

【カフェ・ドゥー】 — しんばしえき ちか けいしよくきっさ
 — JR新橋駅の近くにある軽食喫茶です —

まいとしこうれい まつ ことし
 毎年恒例の「新橋こいち祭り」が、今年は7月25日
 (木)、26日(金)に開催されました。生ビールやおつま
 みがと う えだまめ あ
 飛びように売れ、おいしい枝豆はビールに合うと大人
 気でした。今年も皆さんのご協力(きょうりょく)をいただき、素晴らし
 い形(かたち)でお祭りを終えることができました！



◎イベントの年間スケジュール◎ (令和6年7月3日現在の予定)

開催日	イベント内容	開催場所
令和6年10月12日(土)、13日(日)	みなと区民まつり	芝公園・増上寺周辺
10月18日(金)	フェスティバルーン	生涯学習センター・桜田公園
10月19日(土)、20日(日)	麻布区民センターふれあいまつり	麻布区民センター
10月26日(土)、27日(日)	芝浦港南ふれあいまつり	芝浦港南区民センター
10月27日(日)	ヒューマンぷらざまつり	港区立障害保健福祉センター
10月27日(日)	芝浦運河まつり	田町駅東口の運河遊歩道周辺
12月7日(土)	障害者週間記念事業	みなとパーク芝浦

事業団に新たに加わった精鋭職員たち

すぎもと みさき しゅうろうけいぞくしえん がたじぎょうしょ せいそう
杉本 美咲 就労継続支援A型事業所 かがやき センター清掃

令和6年2月に入職しセンター清掃の支援員として勤務して、はや5か月が経ちました。利用者さんや職員の皆さんに支えられながら、色々な技術を身に付けられるよう日々努めています。



やました あやこ しゅうろうけいぞくしえん がたじぎょうしょ
山下 文子 就労継続支援A型事業所 かがやき トロア

令和6年4月よりトロア支援員として、朝7時より豊かなバターの香りに包まれながらお仕事しています。お店の一番好きな商品はチョコクロワッサンです。どうぞよろしく願いいたします。



うおん むがん いこう
元 武寛 就労移行支援事業所 はばたき

令和6年6月に入職いたしました。利用者さんを就労につなげていけるように精一杯努めていきますので、よろしく願いいたします。



事務局 事業団のIT化で業務効率アップとスムーズな情報共有を達成

事務局では、業務効率の向上とスムーズな情報共有を図るため、昨年度より準備を始め、着々とDX化を進めています。それに伴いセキュリティ対策も見直し、専門アドバイザーの指導のもと、サーバの構築も一新いたしました。また、4月より職員全員にスマートフォンを貸与し、ビジネス版情報共有ツールを導入することで、施設外就労のチームとも情報共有が格段にスムーズになりました。今後も各部署と連携しつつ、円滑な業務推進を目指して参ります。

★令和6年度 賛助会費納入のお願い★

賛助会費は、個人、団体ともに1口3,000円です。ご納入いただける方は、お手数おかけいたしますが、郵便振替「払込取扱票」により最寄りの郵便局でお払込くださいますようお願いいたします。

郵便払込先：特定非営利活動法人みなと障がい者福祉事業団

00180-4-594846

◎ご連絡いただければ、「払込取扱票」をお送りいたします。

事業団は港区ふるさと納税制度の対象団体にも指定されています。

詳細は港区ホームページをご参照ください。